

認定薬剤師制度の申請・更新に必要な所定単位一覧表

1. 糖尿病に関する学会・学術大会への参加・発表に関する所定点数 **(1学会1日に付き)**

集合(現地参加)のみで開催した 学会・学術集会名	単 位		
	参加	筆 頭 発 表※②	共 同 発 表※③
日本くすりと糖尿病学会 (P認定単位は、参加のみ)	4 ※①	3	1
日本糖尿病学会 (全国大会)	4	3	1
日本糖尿病合併症学会, 日本糖尿病情報学会, 糖尿病学の進歩, 日本糖尿病協会療養指導学術集会, 日本糖尿病妊娠学会, 日本糖尿病肥満動物学会, 日本糖尿病医療学学会, 日本糖尿病学会 地方会, 肝臓と糖尿病・代謝研究会	3	2	1
糖尿病に関連する基礎研究・臨床研究の学会発表について 国際学会、日本薬学会 日本老年学会、日本病態栄養学会、日 本静脈栄養学会、日本腎臓病学会、日本腎臓病薬物療法学会、 日本薬剤師会学術大会 (地方会は除く)、日本病院薬剤師会地 方会、日本医療薬学会など※②	—	2	1

※①外部評価された日本薬剤師研修センターおよび日病薬薬学認定制度にも互換性があり、使用することは可能です。当学会以外の認定単位として使用可能であり、どちらか一方で使用してください。ただし、当学会の糖尿病認定薬剤師制度単位として取り扱う場合は、当学会が発行したP認定単位を学術集会の主催者より交付された参加証明書 (学会名、学会開催日、学会長名の記載があり、参加者の所属と氏名の記載があるもの) の写しか原本の表面に直接貼付してください。貼付されていない参加証は、P認定単位として認められません。P認定単位は写しでは対応できません。

注1) 当学会以外の学術集会への参加証明は、主催者より交付された参加証明書 (学会名、学会開催日、学会長名、参加者の所属と氏名の記載があるもの) で、申請する際は写しで可能です。

注2) 参加証明証以外の証明できないネームカードや領収書の場合は、一切受け付けないので紛失しないように管理してください。

注3) 本学会での筆頭・共同発表は、P認定単位を渡さないため、P認定以外の単位で承認します。

※②③ 学会・学術大会での発表は糖尿病に関する発表のみに所定点数として加算できます。ただし、参加証、学術集会の表紙と抄録 (プログラム) など写しを添付すること。ただし、発表ごとに、講演集・要旨集の表紙および発表要旨が掲載されている該当ページの写しを1部添付し、表紙の右上部に発表番号を記入してください。また、申請者本人に朱色の下線を付してください。

※②③ 学会・学術大会でのシンポジウム、座長は所定点数として認められていません。認定薬剤師の実績として記載してください。

認定薬剤師制度の認定更新及び申請に必要な所定単位表

2. 糖尿病に関するWeb・オンライン学会・学術大会への参加・発表に関する所定点数

(1学会1参加証に付き)

Web・オンライン、集合とのハイブリッド型での開催した 学会・学術集会名	単 位		
	参加※⑤	筆 頭 発 表※②	共 同 発 表※③
日本くすりと糖尿病学会※④ (P認定単位の発行は学術集会の記載を確認)	P認定単位 発行された 単位数※⑥	3	1
日本糖尿病学会 (全国大会)	12	3	1
日本糖尿病合併症学会,日本糖尿病情報学会,糖尿病学の進歩,日 本糖尿病協会療養指導学術集会,日本糖尿病妊娠学会, 日本糖尿病肥満動物学会,日本糖尿病医療学学会	6	2	1
日本糖尿病学会地方会 * (*地方会によっては1日間と2日間に分かれるがすべて同じ単位数とする) 肝臓と糖尿病・代謝研究会	3	2	1
糖尿病に関連する基礎研究・臨床研究の学会発表について 国際学会、日本薬学会 日本老年学会、日本病態栄養学会、日 本静脈栄養学会、日本腎臓病学会、日本腎臓病薬物療法学会、 日本薬剤師会学術大会 (地方会は除く)、日本病院薬剤師会地 方会、日本医療薬学会など※②	—	2	1

(注意事項1) Web・オンライン学会、集合とのハイブリッド型で開催した学会・学術集会の所定単位は、参加証1枚で上記の単位を認めるが、**参加証をなくした場合は認めない。**

(注意事項2) 申請する場合には、**参加証の右上に「Web」とマジックで記載**して、添付すること。

※②③ 学会・学術大会での発表は糖尿病に関する発表のみに所定点数として加算できます。ただし、参加証、学術集会の表紙と抄録(プログラム)など写しを添付すること。ただし、発表ごとに、講演集・要旨集の表紙および発表要旨が掲載されている該当ページの写しを1部添付し、表紙の右上部に発表番号を記入してください。また、申請者本人に朱色の下線を付してください。

※②③ 学会・学術大会でのシンポジウム、座長は所定点数として認められていません。認定薬剤師の実績として記載してください。

※④ 日本くすりと糖尿病学会学術集会のWeb・オンライン学会としての開催の場合には、P認定単位の発行に関しては学術集会に記載しているので確認した単位に関して取得をしてください。取得方法などは、学術集会のホームページ等をご確認ください。

※⑤ 参加したWeb・オンライン学会(本会以外)での参加証1枚の1回(複数日あっても1回限り)の所定単位数のみP認定以外の単位として与えられる。

※⑥ 日本くすりと糖尿病学会学術集会のWeb・オンライン学会、集合とのハイブリッド型で開催した学術集会のP認定単位に関しては、学術集会ごとに違うこともあるので、学会ホームページおよび要旨集を確認してください。

認定薬剤師制度の認定更新及び申請に必要な所定単位表

3. 論文の執筆に関する所定単位（糖尿病に関する論文に限る）

複数者の査読がある国内外の学会誌 ※⑦	単 位	
	筆 頭 発 表	共 同 発 表
日本くすりと糖尿病学会 学会誌	5	2
インパクトファクター(impact factor、IF)のある雑誌(欧文)	10	2
日本糖尿病学会、日本糖尿病学会地方会、日本糖尿病合併症学会、日本糖尿病情報学会、肝臓と糖尿病・代謝研究会、日本糖尿病協会療養指導学術集会、日本糖尿病妊娠学会、日本糖尿病肥満動物学会などの学会誌	5	2
医療薬学誌、TDM 研究、YAKUGAKU ZASSHI、日本臨床薬理学会誌、日本病院薬剤師会雑誌、日本薬剤師会雑誌、日本老年学会・日本病態栄養学会・日本静脈栄養学会・日本腎臓病学会・日本腎臓病薬物療法学会など学会誌	5	2

※⑦ 申請時には、各学会誌の論文と論文投稿時の投稿規定1部写しを提出すること。

当学会誌の場合は、投稿規定の写しは必要ない(省略可)。

論文は、原著論文、ノート、症例報告、療養指導事例なども可能とする。ただし、複数査読は必須。

4. 技能研修および当学会が承認する講習会・研修会に関する所定単位

講習会・研修会への参加	単 位
技能研修会(基礎編・アドバンス編)(P認定単位) ※⑧ ・自己注射手技 ・血糖自己測定手技 ・症例検討	90分1単位 (45分0.5単位)
当学会が承認した他の学会、地方での講習会・研修会(技能研修含む) ※ ⑨(P認定単位)	
糖尿病に関する講習会、研修会、及びe-learningなど 他のプロバイダー認定単位が取得できる場合 ※⑩	
当学会が承認したZOOM・Web講習会・研修会など (P認定単取得している研修) ※⑪	

※⑧ 学会開催中の基礎技能研修は、P認定単位の発行はありませんが修了証としてののみ有効となります。

※⑨ JPDS教育研修委員会にて講習(研修)認定単位の申請を行い、「認定薬剤師の申請および更新に必要な単位研修の認定基準」を満たして承認された講習会および研修会。

※⑩ 薬剤師認定制度認証機構（CPC）よりプロバイダー認証されている認定単位との相互に単位の互換性があります。ただし、いずれかの一つのみ単位は有効となります。他のプロバイダー認定単位（時間）が当会の認定単位（時間）が異なる場合は、当会に合わせて認定単位として承認する（45分未満は0単位、45～89分は0.5単位、90～135分は1単位として考えること）。ただし、糖尿病関連を証明するプログラムを添付すること。

※⑪ COVID-19感染拡大などの新興感染症の流行に伴い、集合研修ができない場合は、ZOOM・Web研修会・講習会のなどのライブ、オンデマンド、e-learningなどのシステムで、認定単位を付与するために「「一般社団法人日本くすりと糖尿病学会主催・共催での集合研修をはじめZOOM・Web研修会・講習会のなどのライブ、オンデマンド、e-learningなどのシステム環境下でP認定単位を付与する規定」の設定を遵守していることが条件となります。本会ホームページにて承認された講習会・研修会が記載されていますので参考にしてください。

注意事項

上記のP認定単位と記載のある所は、P認定単位が発行された場合のみ有効となります。また、他の学会でも当学会が承認した場合には、P認定単位が発行されます。その場合は、P認定単位で申請することも可能です。なくさないように、保管して申請してください。

2015年5月20日 理事会承認

2016年6月30日 理事会承認

2016年10月28日 理事会承認

2017年9月16日 理事会改訂承認

(新認定制度にともない2019年9月1日 理事会承認)

2020年10月1日 理事会改訂承認

(Web・ZOOMでの講習会・研修会でのP認定単位の付与規定追記)

2020年11月20日 理事会改訂承認

(Web・オンライン、集合とのハイブリッド型での開催した学会・学術集会での所定単位の付与の追記)